

港区まちづくりビジョン～「いちばん住みたいまち、住んで誇りに思えるまち 港区」をめざして～【概要版】

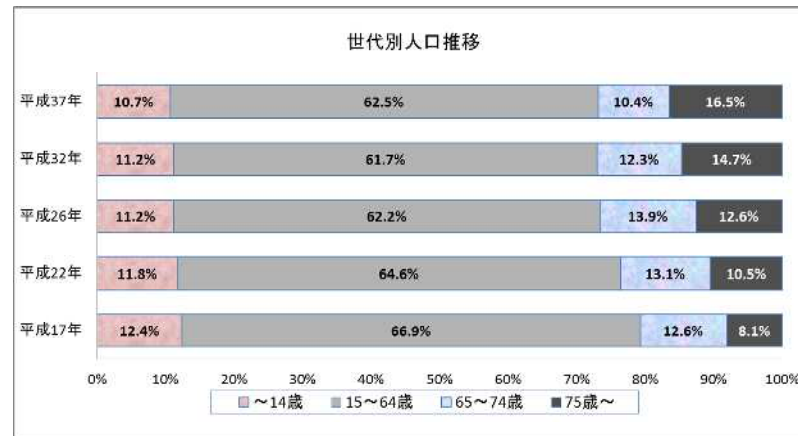
このビジョンは、港区がめざすべき平成31年度の姿（将来像）と、その実現に向けたまちづくりの方向性を明らかにしたものです。

港区の特性と課題

少子高齢化

港区の人口は平成27年時点で約8万2千人で、市内24区の中では18番目となっています。今後、人口の減少が見込まれています。

また、少子・高齢化が進むことが見込まれることから、元気な高齢者がいきいきと地域で活動し、介護や支援を必要とする高齢者が住みなれた地域で安心して暮らすことのできる環境づくりとともに、子育て世代が魅力を感じ、住んでみたいと選ばれるまちづくりを進めることが重要になっています。

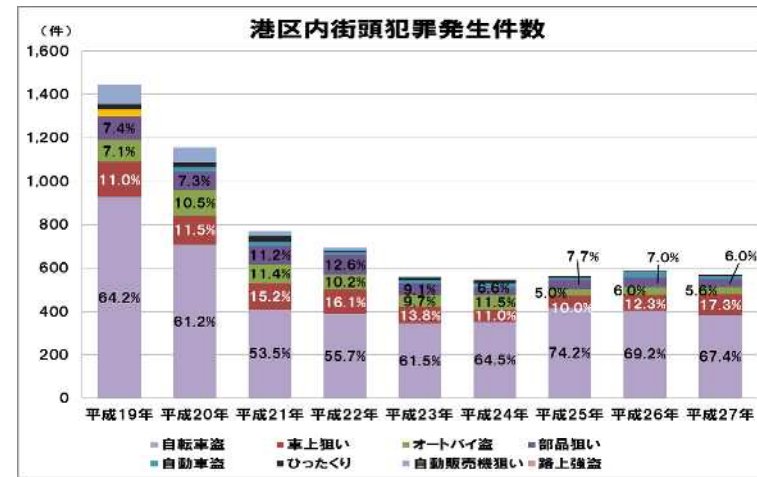


資料：平成22年以前は総務省「国勢調査」、26年は大阪市10月1日推計数値、平成32年以降は国立社会保障・人口問題研究所平成25年3月推計資料

まちの安全・安心

港区は三方を海と川に囲まれており、津波や高潮の被害を受けやすい地勢にあります。津波を伴う海溝型地震への対策のなお一層の強化を急ぐ必要があります。

また、港区は街区がわかりやすく平坦で、自転車があれば大変便利に生活できるまちです。一方で、自転車に関する事故が多く発生するとともに駅周辺を中心に放置自転車も数多く見られ、無施錠自転車の盗難も多いことから自転車の適正利用を促進する必要があります。



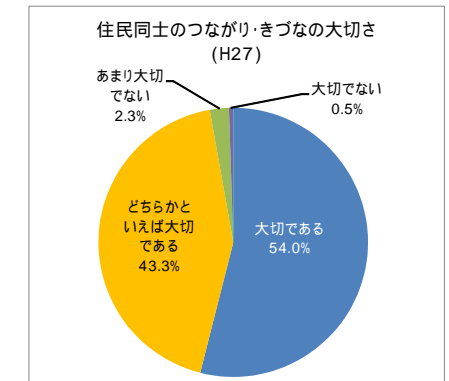
資料：大阪府警

地域コミュニティ

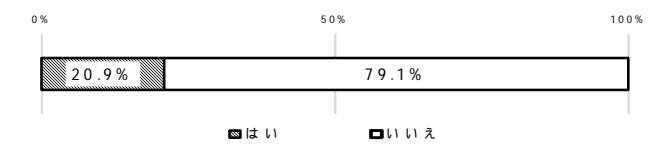
港区は、住民どうしのきずなや助け合いの気持ちが強く、地域活動が活発です。

平成24年度に全小学校区で地域活動協議会が結成されて以降、地域への幅広い住民の参画が広がりつつあり、地域の実情にあった活動が展開されています。

本格化する少子・高齢化社会の中で、区民一人ひとりが地域に愛着と関心を持ち、幅広い世代の人々が地域活動にかかわり、地域課題を共有しながらその解決に取り組むことができる持続可能なまちづくりが今後より一層求められています。



【地域活動に参加している】

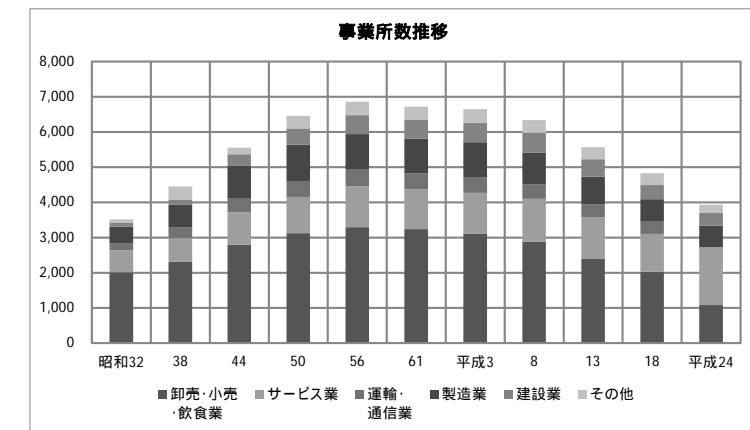


資料：平成27年度第2回区民モニターアンケート

まちのにぎわい

区内東部の弁天町は交通の結節点であり、文化、商業等が集積しています。区内中央部には八幡屋公園や大阪市中央体育館、大阪プールがあります。区内西部の築港地区は「海遊館」をはじめ、日本一低い山「天保山」、世界第一級のクルーズ客船が入港する天保山岸壁など、歴史・文化・観光資源に富んでいます。

区内には卸売・小売業の事業所や飲食店が多く立地していますが、その数は年々減少しています。各港区にある魅力ある資源を活かすなど、まちのにぎわいを生み出し、地域経済の活性化を図る必要があります。



資料：総務省「事業所統計調査」(S32～H3)、「事業所・企業統計調査」(H8～H18)

港区の将来像

歴史が育んだ、港区民のDNAともいえるつながりの強さや、築港が持つ潜在的な地域の魅力など、港区の「強み」を活かすとともに、三方を海と川に囲まれ、高潮や津波に弱いといった地理的な「弱み」を克服して、次の5つの柱により、今後のまちづくりを進め、「いちばん住みたいまち、住んで誇りに思えるまち 港区」をめざします。

【まちづくりの5つの柱】

- 1 区民主体のまちづくり
- 2 安全・安心・快適なまちづくり
- 3 健やかにいきいきと暮らせるまちづくり
- 4 「こどもの学び」と「子育て世代」を応援するまちづくり
- 5 訪れたい魅力と活気あふれるまちづくり

区民主体のまちづくり

豊かなコミュニティの促進

人と人が出会いつながる機会と場の提供 など

自律した地域運営の支援

「地域活動協議会」の自律的運営の支援

②地域課題解決に向けた取組の支援

地域における広報活動の支援

地域における自主財源確保に向けた取組の推進 など

多様な主体の協働の推進

校区等地域を越えた多様な主体のネットワーク拡充の支援

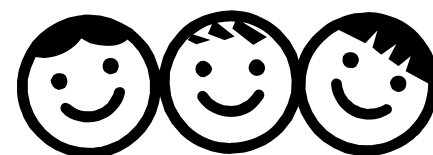
②多様な主体の協働・連携を促進することができる人材（地域公共人材）の育成・活用 など



「いちばん住みたいまち、住んで誇りに思える

まち 港区」の実現に向けた

まちづくりの 5つの柱



健やかにいきいきと暮らせるまちづくり

地域福祉の推進

地域福祉活動の促進

地域で身近に相談できるしくみづくり

住民同士でサポートできるしくみづくり

認知症支援ネットワークの充実 など

地域包括ケアシステムの構築

在宅医療・介護連携の推進

「新しい総合事業」の実施 など

セーフティネットの充実

高齢者、障がい者、子育て家庭等に対する相談機能の充実

複合化する福祉課題への対応力の強化

生活困窮者対応の充実 など

健康寿命の延伸

健康づくりに向けた意識啓発と担い手づくり

がん検診や特定健康診査の受診率の向上 など

多様性を尊重しあう共生社会づくりの推進

さまざまな人権課題に関する啓発・相談 など

「子どもの学び」と「子育て世代」を応援するまちづくり

「子どもの学び」の応援

分権型教育行政の推進

子どもの学力・体力の向上

子どもの教育環境の向上 など

「子育て世代」の応援

低年齢児の保育所入所枠の確保

多様な保育サービスの充実

気軽に子育ての相談ができる環境の整備

子育て支援・子ども関係情報の発信 など

安全・安心・快適なまちづくり

防災対策の強化

地区防災計画に基づく主体的な取組の推進

災害時避難行動要支援者対策の推進

区災害対策本部と地域本部等との迅速・的確な情報連絡体制の確立

防災意識の継続的な啓発 など

防犯対策の強化

警察と連携した犯罪発生状況の分析に基づく臨機かつ機動的な防犯対策の強化

各地域の防犯行動計画に基づく自主防犯活動の支援

子どもを犯罪から守る取組の強化

警察等と連携した区民への防犯知識の普及・啓発の強化 など

歩行や移動の安全性の確保

自転車利用マナーの向上

バリアフリーの推進 など

歩行や移動の安全性の確保

国道43号の沿道環境の改善に向けた取組の推進

花と緑を育てる活動やまちの美化を促進

空家等対策における適切な対応 など

訪れたい魅力と活気あふれるまちづくり

地域資源を活かしたまちの活性化

商工業者へのビジネス機会の提供

②地域や事業者等と連携した商店街等による取組の支援 など

まちの魅力の発信

港区の魅力発掘・創出・発信

港区に住む魅力の発信 など

築港エリアのにぎわいづくり

観光施策と連携した活気あふれるまちづくりの推進 など

まちづくりに向けた行政資産等の活用

遊休地や資産の活用 など